

	2015年5月	2015年6月	2015年7月	最近の経済動向
世界	トバイ原油 12日 62.9 ^{ドル} 、13日 65.5 ^{ドル} 、28日 60.1 ^{ドル}	トバイ原油5日 60.3 ^{ドル} 、11日 63.3 ^{ドル} 、30日 60.3 ^{ドル}	トバイ原油1日 61.9 ^{ドル} 、8日 55.4 ^{ドル} 、24日 54.5 ^{ドル}	・米経済は消費・生産・投資減速傾向。欧州経済は消費・輸出で緩い回復。中国経済は7%に減速。インド7%台、ベトナム6%台、マレーシア、フィリピン5%台、インドネシア4%台、台湾、タイ3%、韓、シンガ1%台減速傾向。ロシア、ブラジル経済低迷。
日本	-GDP:1-3月 3.9%、前期比:投資 2.7、輸出 2.4 住宅 1.7 消費 0.4 -政策:2020年財政収支黒字 -株価:12日 19,124、29日 20,563、 -雇用:14日シャープ希望退職 3500人、4月:失業率 3.3%、0.1ポ改善 -所得:24日夏ボーナス 1.7%増、4月:勤労者世帯 2.0%増、現金給与 0.9%増 -消費:4月:消費支出 1.3%減、小売販売 5%増、 新車販売 7.5%減、住宅着工 0.4%増 -受注:4月:機械 20.9%減、前期比 3.8%増、産業機械 13.7%減、工作機械 10.4%増、 -生産:4月:鉱工業 0.1%増、前月比 1.2%増、在庫 6.6%増、車生産 7.5%減 -貿易:4月:輸出 8%増、輸入 4.2%減 -収益:3月期:経常益:上場企業 6%増、営業利益率:6.7%、 -投資:4月:機械受注民需前月比 1.0%増	-景気:4-6月:大企業景況感▲1.2 -株価:1日 20,570、18日 19,990、24日 20,868、ITバブル超え、30日 20,235 -雇用:5月:失業率 3.3%横這い、 -所得:5月:勤労者世帯前月比 1.5%増、現金給与総額 0.6%増、実質賃金横這い/25カ月ぶり -消費:5月:消費支出 4.8%増 14カ月ぶり+、小売販売 3%増、新車販売 7.6%減、住宅着工 5.8%増 -受注:5月:機械 4.8%増、産業機械 11.4%減、工作機械 15%増/国内 43.9%増、 4-6月:機械見通し 1.4%減 -生産:5月:鉱工業 3.9%減、前月比 2.1%減、在庫 3.9%増、車生産 16.6%減 -貿易:5月:輸出 2.4%増、輸入 8.7%減 -収益:純益:12-5月:不二越 20%増、3-5月:竹内製作所 81%増 -投資:4-6月:機械民需 19.3%増	-政策:骨太方針財政再建と経済成長、2020年財政収支黒字 -景気:6月:大企業景況感+1.5 -株価:8日 19,737、21日 20,841、24日 20,544 -所得:14日夏ボーナス 2.1%増 -消費:6月:新車販売 2.2%減、1-6月:新車販売 11.0%減、 -受注:6月:機械前月比 0.6%増、工作機械 6.6%増/国内 41.6%増、 -貿易:6月:輸出 9.5%増、輸入 2.9%減 -収益:4-6月:純益:日産 50%増 1800億円、富士重 70%増 1300億円、マツダ 10%減、安川電機 29%増、日本電産 38%増、営業損:シャープ 350億円 -投資:6月:機械民需前月比 0.6%増	(前々月)・GDP1-3月は3.9%増と二期連続でプラス。失業率3.3%やや改善。所得4月は実質プラスへ、車販売前年の反動で落ち続く、住宅着工は微増に反転。消費は4月迄14カ月連続実質マイナス。輸出は5月迄9カ月連続プラス。設備投資回復の兆し。景気は消費、投資、生産に回復の兆し。経常益3月期は6%増で自動車、機械好調、電機回復は企業により斑模様。株価は2万円台を上回る。景気回復持続、財政赤字の縮小が課題。消費回復、貿易赤字が懸念材料 (前・当月)・GDP1-3月は前期比年率 3.9%増と二期連続でプラス。5月失業率 3.3%横這い。所得名目で回復傾向、車販売駆け込み反動で落ち続く、住宅着工は回復傾向。5月の消費支出 14カ月ぶりプラス。輸出は6月迄10カ月連続プラス。設備投資回復の兆し。生産は停滞。景気は消費、投資中心に回復の兆し。経常益3月期は6%増で自動車、機械好調、電機回復は企業により斑模様。株価は2万円台を上下。景気回復持続、財政赤字の縮小が課題。
アジア・大洋州	-株価:上海 7日 4,112、27日 4,941、29日 4,611 -中国:6日車各社生産能力過剰、4月:輸出:6.4%減、輸入 16.2%減、新車販売 0.5%減、製造業景況感 48.9、0.3ポ低下、前月比横這い、 -韓国:4月:輸出 8.0%減、輸入 17.8%減、 -台湾:4月:輸出 11.7%減、海外受注 4%減、鉱工業生産 1.1%増 -フィリピン:4月:車販売 16%増、 -インドネシア:19日政策金利 7.5%据置、4月:CPI 6.8%増、新車販売 23.2%減 -ベトナム:4月:新車販売 60%増 -タイ:4月:新車販売 26.2%減、車生産 2%減、1-3月:GDP 3% -マレーシア:7日:政策金利 3.25%据置、4月:新車販売 23.1%減 -シンガポール:4月:車販売 115%増 -インド:4月:新車販売 14%増	-株価:上海 1日 4,828、12日 5,166、30日 4,277 -中国:5月:輸出:2.5%減、輸入 17.6%減、小売売上高 10.1%増、新車販売 0.4%減、工業生産 6.1%増、乗用車生産 15%減、製造業景況感 50.2、0.1ポ改善、1-5月:固定資産投資 11.4%増、対中直接投資 10.5%増、不動産開発投資 5.1%増、 -韓国:11日政策金利 0.25%引下げ 1.5%へ、5月:輸出 10.9%減、輸入 15.3%減 -台湾:5月:輸出 3.8%減、海外受注 5.9%減、 -東南アジア 6カ国:5月:車販売 9%減 -フィリピン:5月:車販売 14%増、 -インドネシア:5月:新車販売 18.1%減、CPI 7.15%、0.35ポ上昇 -ベトナム:5月:新車販売 47.7%増 -タイ:5月:車生産 9%減、新車販売 18.3%減 -マレーシア:5月:新車販売 8.4%減 -シンガポール:5月:車販売 114%増 -インド:2日政策金利 0.25%引下げ 7.25%へ、5月:新車販売 5%増	-株価:上海 1日 4,053、8日 3,507、24日 4,070 -中国:28日 0.25%下げ年 4.85%へ、株買支え、6月:輸出 2.8%増、輸入 6.1%減、車販売 2.3%減、HSBC 製造業景況感 49.4、前月比 0.2ポ低下、4-6月:GDP 7.0%、1-6月:固定資産 11.5%増、小売売上 10.4%増、工業生産 6.3%増、不動産開発 4.6%増 -韓国:26日景気対策に 1.3兆円、6月:輸出 1.8%減、輸入 13.6%減、4-6月:GDP 前期比 0.3%増、サムスン純益 4%減 7600億円 -台湾:6月:鉱工業生産 1.5%減/18カ月ぶり一、輸出 13.9%減、4-6月純利益:TSMC 33%増 3176億円、HTC80億 ^{ドル} 赤字、 -東南アジア:マネー流出ルピア、リンギ、バーツ -フィリピン:6月:車販売 23.3%増、 -インドネシア:6月:車販売 25.7%減、CPI 7.3% -ベトナム:6月:新車販売 57.2%増 -タイ:6月:車生産 5%減 -シンガポール:6月:新車販売 2.9倍、4-6月 GDP 1.7% -インド:6月:新車販売 0.3%減、CPI 5.4%増	(前々月)・中国は1-3月GDP7%とさらに減速、設備投資、対中投資高水準も不動産投資落ち、輸出は3カ月連続、車販売もマイナスへ、消費は二桁維持。工業生産 6%台に減速。企業業績は車・IT減速、建機悪化、政府更なる金融緩和へ、株価上昇高水準。韓国、輸出4ヶ月連続マイナス、企業業績悪化で経済対策。台湾、輸出4カ月マイナス、生産は堅調でGDP3%台成長、企業業績好調。その他の直近のGDP、ベトナム 6%台、マレーシア、フィリピン 5%台、インドネシア4%台、タイ3%台、シンガ 2%台成長。インドは物価高騰も車販売回復、消費、投資増で7%台(新基準)成長 (前・今月)・中国は4-6月GDP7%と横這い。新車販売3カ月マイナスも輸出は4カ月ぶりプラスへ。設備投資、消費は二桁維持も工業生産、不動産開発は一桁台。企業業績は車・IT減速、建機悪化、政府金融緩和も株価は大幅下落、株買支え。韓国、輸出6ヶ月連続マイナス、企業業績悪化、GDP1%台で経済対策実施。台湾、輸出5カ月マイナス、6月の生産は18カ月ぶりマイナス。企業業績斑模様。その他の直近のGDP、ベトナム 6%台、マレーシア、フィリピン 5%台、インドネシア4%台も物価高、タイ3%台、シンガ1%台成長。インドは物価高騰も車販売回復、消費、投資増で7%台(新基準)成長

北米	<p>-GDP:1-3月 前期比年率 0.2%減に上方修正</p> <p>-景気:4月:製造業景況感 51.5 横這い</p> <p>-株価:ダウ 6日 17,841、19日 18,312、29日 18,010</p> <p>-雇用:4月:失業率 5.4% 0.1ポ改善、</p> <p>-消費:4月:個人消費横這、小売売上高 0.9%増、前月比横這、新車販売 4.6%増、住宅着工前月比 20.2%増、新築販売 26.1%増、中古住宅販売 3.3%減</p> <p>-生産:4月:鉱工業 1.9%増、前月比 0.5%減、</p> <p>-貿易:4月:輸出 4.6%減、輸入 5.1%減、</p> <p>-収益:2-4月:純益:シスコ 12%増、</p> <p>-投資:4月:設備稼働率 78.3%</p>	<p>-景気:17日:FRB議長「利上げ年内適切」</p> <p>-株価:ダウ 9日 17,764、23日 18,144、30日 17,619</p> <p>-雇用:5月:失業率 5.5% 0.1ポ悪化、</p> <p>-消費:5月:個人消費支出前月比 0.9%増、小売売上高前月比 1.2%増、新車販売 1.6%増、住宅着工前月比 11.1%減、新築販売 19.5%増、中古住宅販売 9.2%増、</p> <p>-生産:5月:鉱工業 前月比 0.2%減、</p> <p>-貿易:5月:輸出 7.0%減、輸入 5.1%減、</p> <p>-投資:5月:設備稼働率 78.2%</p>	<p>-景気:9日 FOMC 住宅向上、消費基礎強い、FRB 全ての地区で拡大、6月:製造業景況感 53.5、0.7ポ増</p> <p>-株価:ダウ 8日 17,515、20日 18,100、24日 17,568</p> <p>-雇用:マイクロソフト 2016.6 迄最大 7,800 人削減、ケルコム 4700 人削減サムスン失注、6月:失業率 5.3% 0.2ポ改善 22 万</p> <p>-消費:6月:小売売上高前月比 0.3%減、新車販売 3.9%増、住宅着工 26.6%増</p> <p>-生産:6月:鉱工業 1.5%増</p> <p>-収益:4-6月:営業益:GE 産業部門 5%増 5400 億円、IBM 17%減 4280 億円、アップル 38%増 1.3 兆円、インテル 3%減 27.6 億ドル、マイクロソフト 3,960 億円赤字、GM 5.9 倍 1380 億円、グーグル 17%増 39.3 億ドル、ボーイング 33%減 1,370 億円</p> <p>-投資:6月:設備稼働率 78.4%</p>	<p>(前々月)・GDPは1-3月前期比年率 0.7%減に修正。失業率 5.5%でやや悪化。所得改善等で住宅投資、車販売回復傾向、個人消費は減速傾向。輸出はドル高でマイナス、生産は概ね堅調も投資は減速傾向。景気は弱含み。企業収益 1-3月 2%増と減速、IT関連、システム・電子部品、車とも企業により斑模様。株価はやや下降気味。</p> <p>成長持続、雇用拡大が課題。金融緩和引締が懸念材料。</p> <p>(前・今月)・GDPは1-3月前期比年率 0.2%減に修正。6月の失業率 5.3%でやや改善。所得改善等で住宅投資高水準、車販売回復傾向、個人消費は減速傾向。輸出はドル高でマイナス、生産は概ね堅調も投資とともに減速傾向。景気は弱含み。企業収益 1-3月 2%増に減速、4-6月はIT関連減速も収益額大、自動車回復。株価は 18000 ドル台上下。</p> <p>成長持続、雇用拡大が課題。金融緩和引締が懸念材料。</p>
欧州	<p>-株価:英FTSE 7日 6,880、8日 7,046、29日 6,984</p> <p>-雇用:9日ジーマンス 4,500 人追加削減、4月:失業率ユーロ 11.1%、0.1ポ改善、独 4.7%、仏 10.2%、伊 12.4%、スペイン 22.7%、蘭 7.0%、ポーラ 7.8%</p> <p>-消費:4月:小売売上高:ユーロ 2.7%増、独 3.8%増、仏 3.2%増、英 3.2%増、伊 1.9%増、スペイン 4.0%増、蘭 1.9%増、ポーラ 4.7%増、新車登録:欧州 6.8%増、独 6.3%増、仏 2.3%増、英 5.1%増、伊 24.2%増、スペイン 3.2%増、蘭 4.0%減、ポーラ 1.7%増、</p> <p>-生産:4月:鉱工業:ユーロ 0.9%増、独 1.4%増、仏 0.5%増、英 1.4%増、伊 0.1%増、スペイン 1.7%増、蘭 4.0%減、ポーラ 2.5%増</p> <p>-貿易:4月:ユーロ輸出 9%増、輸入 3%増</p>	<p>-財政・金融:3日 ECB金利 0.05%据置、4日英中銀政策金利 0.5%据置、29日 キリシャ銀行営業停止</p> <p>-株価:英FTSE 1日 6,953、30日 6,520</p> <p>-雇用:5月:失業率ユーロ 11.1%、独 4.7%、仏 10.3%、伊 12.4%、スペイン 22.5%、蘭 6.9%、ポーラ 7.8%</p> <p>-消費:5月:小売売上高:ユーロ 2.4%増、独 4.2%増、仏 1.9%増、英 4.7%増、スペイン 3.4%増、ポーラ 7.6%増、新車登録:欧州 0.8%増、独 6.7%減、仏 3.5%減、英 2.4%増、伊 10.8%増、スペイン 14.0%増、蘭 9.4%減、ポーラ 11.0%増、</p> <p>-生産:5月:鉱工業:ユーロ 1.6%増、独 2.3%増、仏 3.0%増、英 2.3%増、伊 3.0%増、スペイン 2.9%増、蘭 7.4%減、ポーラ 5.2%増</p> <p>-貿易:5月:ユーロ輸出 3%増、輸入 ±0%</p>	<p>-財政・金融:1日 キリシャ IMF に2千億円延滞、14日 EU 条件付キリシャ 11 兆円支援、キリシャ財政改革法可決・EU 金融支援合意</p> <p>-株価:英FT 7日 6,432、16日 6,796、24日 6,579</p> <p>-消費:6月:新車登録:欧州 14.4%増、独 12.9%増、仏 15.0%増、英 12.9%増、伊 14.4%増、スペイン 23.5%増、蘭 13.2%増、ポーラ 18.0%増、</p> <p>-収益:4-6月:タイムラー 8%増 3080 億円</p>	<p>(前々月)・GDP 1-3月 ユーロ 1%成長、8四半期微増。失業率は高水準ほぼ横這。車販売は好調もやや減速、消費は英独仏スベ、ポーラを中心に回復傾向、輸出好調、投資は停滞、生産は英独仏スベ、ポーラを中心に回復傾向。ECBは3月より量的金融緩和継続。企業業績は 1-3月の純益が2ケタと自動車を中心に好調。株価はキリシャ問題等でやや低下傾向。高水準の失業率の低下、景気回復が課題。ウクライナ問題、キリシャ政局、景気下振れが懸念材料</p> <p>(前・今月)・GDP 1-3月 ユーロ 1%成長、8四半期微増。失業率は高水準横這。車販売は好調持続、消費は英独仏スベ、ポーラで回復傾向、輸出堅調、投資は停滞、生産は英独仏スベ、ポーラで回復傾向。ECBは量的金融緩和継続。キリシャ債務問題再燃も金融支援で合意。企業業績は 1-3月の純益が2ケタと自動車を中心に好調。株価はキリシャ問題で低下もやや回復。高水準の失業率の低下、景気回復が課題。ウクライナ問題、キリシャ債務、景気下振れが懸念材料</p>
中東ア	<p>-トルコ:4月:新車販売 68.4%増 9.6 万台、1-4月:新車販売 57%増、1-3月:GDP 2.3%、消費 4.5%増</p> <p>-南ア:4月:新車販売 3.3%減、</p>	<p>-トルコ:7日:総選挙で与党が過半数割れ、5月:失業率 11%、新車販売 37.5%増 8.5 万台</p> <p>-南ア:5月:新車販売 3.2%減</p>	<p>-トルコ:6月:車生産 15.1%増、新車販売 41.5%増 9 万台</p> <p>-南ア:6月:新車販売 4.8%減</p>	<p>・ソリア、イラク、リビア、イエメン、ナイジェリア、南スーダン等で政情不安定。イラン、エジプト安定化傾向。サウジアラビア、UAE、クウェート、オマーンは安定成長。トルコ 2%台成長。南ア、物価高、金利引上げ、車販売減速も 2%台成長。</p> <p>中東・アフリカ政治情勢の安定化が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:26日今年度予算 2.8 兆円執行停止、4月:車販売 25.2%減 21.9 万台、1-3月:GDP 1.6%減</p> <p>-メキシコ:4月:新車販売 23.3%増 9.5 万台</p>	<p>-ブラジル:3日政策金利 0.5%増 13.75%へ、5月:車販売 27.5%減 21.3 万台</p> <p>-メキシコ:5月:新車販売 15.6%増</p>	<p>-ブラジル:6月:車生産 14.8%減、車販売 19.4%減 21.3 万台、失業率 6.9%、CPI 8%</p> <p>-メキシコ:6月:車生産 6.7%増、新車販売 27.1%増 10.7 万台</p>	<p>・ブラジル経済は物価上昇、通貨安、金融引締め、消費、生産、投資の低迷でマイナス成長。</p> <p>・メキシコ経済は車販売好調、輸出増等で 2%台成長へ回復</p>
露東欧	<p>-ロシア:4月:実質平均賃金 13.2%減、車販売 41.5%減、13.2 万台、1-4月:自動車販売 37.7%減</p> <p>-ウクライナ:1-3月:GDP 17.6%減</p>	<p>-ロシア:16日 1%利下げ年 11.5%へ、5月:新車販売 37.6%減、12.6 万台</p>	<p>-ロシア:6月:新車販売 29.7%減、14 万台</p>	<p>・ロシアは対口制裁、原油下落・輸出減少、賃金減少、消費、投資、生産の低迷、金利引下げも GDP マイナス成長へ。</p> <p>対口経済制裁、原油下落の影響懸念、経済回復が課題。</p>